



冬の 健 康 相談室

朝、
起きるのが
つらい。

寒い朝は、布団から出るのがつらいですよね。暖房のタイマーを起床より少し前の時間に設定しておくと少し楽に起きられるかも。また、寝る前にカーテンを開けておけば、自然と朝に日の光が部屋に入ってきて、体を自覚めさせる

ホルモンが出やすくなりますよ。

あたたかくして、ゆっくり休むのが一番。水分補給もしっかりしましょう。食欲があるなら、特別に胃に優しいものを食べなくても大丈夫。バランスよく食べて栄養をとりましょう。体力が奪われてつらい、という状態でなければお風呂もOKですよ。

重ね着で層をたくさん作ると、あたたかい空気を外に逃しません。ただし、寒さで体が固まって血の巡りが悪くなっていると、熱が体中に回りません。

運動やストレッチで体をほぐすのも大事。

他にもみなさんの体のこと、心のことなどで相談があれば保健室へ



雪の結晶というとどんな形を想像しますか？ 6つの花びらがついた花のような形でしょうか。温度や湿度によって形を変えるそうで、鉛筆のような形や線状、多面体などになることもあります。同じように形を無限に変えるものが身近にあります。力ゼの原因になるウイルスです。形はいろいろでも、基本的な予防法は手洗いと規則正しい生活。やっと治ったのに違う種類のウイルスでまたダウン、なんてことにならないようにしてくださいね。

2017・12・1 向陽中学校 保健室

冬休みの前に…

今年1年を振り返ろう

あなたの健康通信簿

それぞれの項目を
10点満点で自己採点してみよう！

合計 ___ /100点

- 1 毎朝同じ時間に起きることができた ___ /10点
- 2 3食しっかり食べた ___ /10点
- 3 食後の歯みがきを欠かさなかった ___ /10点
- 4 毎日、意識して体を動かした ___ /10点
- 5 ストレスを上手に発散することができた ___ /10点
- 6 テレビやゲームの時間はルールを決め、守った ___ /10点
- 7 手洗いは、指の間やつめ、手首までていねいに行なった ___ /10点
- 8 健康診断で指摘されたところは、受診や治療を済ませた
(指摘を受けなかった人は10点) ___ /10点
- 9 疲れがたまる前にしっかり休養をとっていた ___ /10点
- 10 栄養バランスやカロリーに気をつけて食事をとっていた ___ /10点

80点以上の人



素晴らしい！
継続は力なり。
その調子で冬休

みも元気に過ごそう。

79~50点の人



どここの点数が低
かったかな？
自分のウイーク
ポイントを分析してみよう。

49点以下の人



とにかく今日で
きることからチ
ヤレンジしよう。
冬休みの間がチャンス！



冬に多い感染症。万全な知識で完全攻略

インフルエンザ

一番多い飛沫感染

感染者のせきやくしゃみで飛び散ったしぶきが、口や鼻から入って感染することがほとんどです。

ウイルスのついたものをさわった手で、口や鼻をさわる「接触感染」や部屋の換気をしないために空気中に浮かんだウイルスで「空気感染」することもあります。



38°C以上の発熱、頭痛、関節痛、筋肉痛、全身のだるさが急に起こる。のどの痛み、鼻汁、くしゃみやせきができることも。



抗インフルエンザウイルス薬を、発症から48時間以内に服用すると、発熱期間が1~2日間短縮されます。早めに病院へ。

あとは、安静・睡眠・水分補給。



- ・食事の前や外出から帰ったら必ず石けんで手洗い。
- ・空気が乾燥するとのどが弱ってウイルスに感染しやすくなります。加湿器で湿度を50~60%に。
- ・人ごみへの外出はなるべくやめましょう。

アルコール消毒も効果あり

- ・せきやくしゃみが出るときはマスクをすること。
- ・とつせきやくしゃみは、手でガード。あとで手を洗いましょう。



感染

(ほとんど経口感染)

- ・感染者の便や吐しゃ物から手にうつったウイルスが、口から入って感染します。
- ・人の接觸が多いところでウイルスを吸い込んだり、直接うつったりします。
- ・感染した人が調理したものからうつります。
- ・ウイルスに汚染された二枚貝や、十分に加熱されていないものを食べてしまうります。

ノロウイルスの感染力は、強力！



症状

おう吐、下痢、腹痛。
熱はありません。



かかってしまったら

- 抗ウイルス薬はありません。
- ・脱水症状を起こしたり、体力を消耗したりしないように、水分と栄養の補給は十分に。
 - ・1~2日で自然に治ります。

下痢止めの薬は、回復を遅らせがあるので、勝手に飲むのはやめましょう



予防

- ・食事の前やトイレの後などには、必ず手を洗いましょう。
- ・食品は、しっかり中まで火を通して食べましょう。
- ・感染した人のおう吐物や便、それらがついたものには触れないこと。



気をつけること

- ・便や吐しゃ物は、乾く前に素早く処理！ そして換気。
- ・床などは、ふき取った後、塩素系漂白剤で消毒。
- ・汚れた衣類も塩素系漂白剤で消毒。スチームアイロンも効果があります。

処理をする時は、使い捨てのエプロン、マスク、手袋をしましょう

ノロウイルス（感染性胃腸炎）

感染

感染者の便や吐しゃ物から手にうつったウイルスが、口から入って感染します。

人の接觸が多いところでウイルスを吸い込んだり、直接うつったりします。

感染した人が調理したものからうつります。

ウイルスに汚染された二枚貝や、十分に加熱されていないものを食べてしまうります。

ノロウイルスの感染力は、強力！

